



知って欲しい。
感動する旨さ。

J A江刺広報誌「すてむ」

stem

We Love Eashi!

2025

10

No.523

JA江刺



特集：わくわく純情プランター全3回イベントレポート

「食」について考えよう



10月16日は「国消国産の日」です。「国消国産」とは、私たちの「国」で「消」費する食べものは、できるだけこの「国」で生「産」していくという考え方をいいます。JAグループでは、10月16日の「国消国産の日」を中心に、10月・11月を「国消国産月間」と位置付け、国産農畜産物の選択・購買を促す取り組みを実施しています。

私たちが生きていくために「食」は欠かせないものです。しかし農畜産物を生産するためには、時間をかけて農地を耕し、排水設備や施設等を整える必要があります。したがって、食料が足りなくなったからと言って、すぐに増産することはできません。

この「国消国産月間」を機会に「食」の安心を未来に繋げていくため、日本の農業を応援する「国消国産」を一緒に進めていきましょう。

地産地消

～地域のものを地域で食べよう～



「地産地消」は、地域で生産された農畜産物をその地域で消費する考え方です。「地産地消」は、地元生産者を応援し、地域経済の活性化に繋がります。また、地元の新鮮でおいしい食べ物を食べることは、輸送にかかるエネルギーを減らすことができるという環境面でのメリットもあります。

一方、地域によって気候や土地が異なり、その地域だけでは賄えない食べ物も多くあります。地元の食材を消費する「地産地消」からはじめ、地元になく食材はできるだけ「国産」を選んで消費していくなど、「地産地消」と「国消国産」を組み合わせることが、日本の食と農業の持続に繋がっていきます。

地消地産

～地域の消費に合わせて生産を考える～

「地消地産」は、地域で消費するものに合わせて地域で生産するという考え方です。「地産地消」が「生産」起点となっているのに対し、「地消地産」は「消費」が起点となっています。誰に食べてほしいのかを考えて農畜産物を生産することも重要な視点です。

JAふれあいフェスティバルやJAのイベント等に参加し、地域の農畜産物を知ることから「食」について考えていきましょう。生産者と消費者がコミュニケーションをとり、互いの事情を理解することが、地域の未来をより良くすることに繋がります。

経済部からのお知らせ

りんご（袋入）販売中

1袋 500円（税込）



※訳あり商品となりますので、ご家庭用としてお召し上がり下さい。

令和7年産米入荷のお知らせ

江刺金札米ひとめぼれパック米（5kg） 5,300円（税別）

江刺金札米ひとめぼれパック米（2kg） 2,400円（税別）

江刺金札米ひとめぼれ（バイオポリ5kg） 5,100円（税別）

江刺金札米ひとめぼれ（バイオポリ2kg） 2,300円（税別）

※10月末頃から玄米（30kg）の販売も予定しております。

問 経済部 TEL 31-1211

役員からのメッセージ

「組合員相互の関係を密に
協同意識を高める」

理 事



菊池清章
（伊手）

現在の農業が抱える大きな課題は、地域を問わずに高齢化と担い手不足、耕作放棄地の増加、気候変動による作物への影響が挙げられます。こうした状況の中で、持続可能な農業の実現に向けた取り組みとして、農地の大規模化やスマート農業の推進が重要な方向性として提唱されています。生産性の向上と効率化を考えると今後の農業形態は大きく変容していくと予想されます。

特に中山間地域が多い管内では、これらの取り組みがどこまで進められるのか、課題も多いのではないかと懸念されるところです。先人が築き上げてきた「江刺金札米」のブランドを継承していくには、この地域特有の江刺型農業を組合員とJAが相互に模索していく必要があります。

米価が高止まりしている現在こそ、将来的に安定経営できる方法を見据えていかなければなりません。JA組織には様々な部会があります。部会間の情報交換を活発にし、組織としての営農指導が組合員へタイムリーに展開されるよう、進めていく必要があります。

今後、農業人口がさらに減少していく中、組合員相互の関係を密にし、JAと協同の意識を高める取り組みを一層進めていかなければなりません。江刺農業の将来的な可能性を信じ、盤石な組織づくりに対するご理解とご協力をお願いします。

CONTENTS

2025

10
No.523

- 役員からのメッセージ
▷理事 菊池清章さん（伊手）
表紙紹介
- 「食」について考えよう
- 農に生きる 高橋貞信さん（愛宕）
- 特集 わくわく純情プランター
全3回イベントレポート
- JA Esashi News File
- 営農ファイル
▷畜産 9月子牛市場の成績
11月キャトルセンター受入日
▷米穀 「組合員向け 自家用飯米」の申し込みについて
▷農業用廃プラスチック回収のお知らせ
廃棄農業回収のお知らせ
- JA旬レシピ
▷バラを添えてオシャレに♪りんご蒸しパン
- みんなの声
▷今月のテーマ「推し活」
クロスワードクイズ
- 今月のお知らせ
- 理事会だより
編集後記／行事予定
- 江刺まるごと探険隊

表紙紹介

【稲瀬地区】



小泉 葉琉ちゃん

たわなに実った稲穂の景色を眺めながら、お母さんの花衣さんとお父さんの陽太さんと一緒にお散歩を楽しむ葉琉ちゃん。最近はずりばいでペットボトルを倒して遊んだり、音の鳴るおもちゃで遊んだりしています。離乳食で新米をつぶしたおかゆもたくさん食べています。元気にすくすくと成長する葉琉ちゃんのこれからがとても楽しみです♪

農に生きる

何事にも一生懸命

地域と農業のために努力し続ける

江刺の平野部に位置する愛宕で水稲159㍓・りんご121㍓に取り組む高橋貞信さん。

遠野市出身の貞信さんは、務めていた建設機械メーカーで奥さんとの出会い結婚。婿入りした昭和54年に愛宕に移り住み、サラリーマンをしながら兼業農家として農業に携わってきました。義父母が歳を重ね、奥さんの体調不良をきっかけに平成15年、農業を継ぐことを決意。47歳で専業農家としての道を歩み始めました。

「米もりんごも何事にも一生懸命に取り組む」と語る貞信さんは「どこまでやれば満足ができるのか自分でも分からない。日々勉強だ」とさらなる高みを追求します。

貞信さんは、平成21年からJA江刺稲作部会の部会長を務め、金色の風と名づけられる前の岩手118号の時から県と協力して試験栽培に携わってきました。岩手県金色の風栽培研究会の会長も経験した貞信さんは「金色の風は、ひとめぼれより収量が少なく、収量を確保するために肥料を

多く投入すると稈長が長いため収穫直前の雨風で倒伏しやすい」と栽培管理の難しさを語ります。貞信さんが管理している田んぼは雑草がほとんどなく、稲がきれいに整列しています。「雑草を出さない中干しまでの水管理と刈取り適期を逃さないことが重要」と言います。

貞信さんが目指すのは、岩手県産米の食味を競うコンクールの上位入賞です。このコンテストは県やJA全農いわてなどの関係団体が主催し「金色の風」「銀河のしずく」「ひとめぼれ」の各部門で品質と食味を競います。「平場の愛宕は山手と比較して高温になりやすく、管理が難しい。でも愛宕からコンクールの上位に名を残したい」と意気込みを語ります。今年は、今までに経験がないほどの高温に見舞われ、例年以上に難しい管理を強いられました。が、全力を尽くしてきました。

貞信さんは、県と協力して高温耐性品種の試験栽培に取り組んでいます。近年、猛暑日の増加など気候変動下で県

内でも暑さが厳しい愛宕での実証試験は意味があると言います。「高温耐性品種は、誰もが望んでいる。導入には毎年の試験と検証を重ね、10年はかけて成果を見極める必要がある。早く生産者の力になりたいという想いで取り組んでいる」と話します。

「農業は儲かるものだ」と次世代に夢を持つて取り組んでもらえる環境になれば」とこれからの農業に思いを馳せながら「米もりんごもコンクールで名前を残せるように努力を続けたい」と語り、地域に信頼される作物づくりを目標に、日々努力を重ねる貞信さん。地域の農業をけん引する意欲は衰えません。

高橋 貞信さん

愛 宕

◇経営規模／水稲159㍓、
（金色の風127㍓・ひとめぼれ32㍓）、
その他受託200㍓、りんご121㍓

◇経歴／遠野市出身。建設機械メーカーに勤めていたところ結婚を機に江刺に移り住み、兼業農家として農業に携わる。平成15年に退職し、専業農家となる。平成21年から14年間、JA江刺稲作部会長、その後2年間、同部会の顧問を務めた。

9月上旬、刈り取りを前に圃場の状態を確認する貞信さん。籾の黄化割合を目視で判断します。昨年度のJA江刺稲作部会総会で長きにわたり部会長を務めた貞信さんに、感謝状が手渡されました。



牡 羊 座
3/21～4/19

〈全体運〉スタートは多少もたつきますが徐々にスピードアップ。自然のリズムを大切に。大きな買い物は慎重に下調べを
〈健康運〉しっかり準備運動すればハードなスポーツもOK
〈幸運の食べ物〉シュンギク

牡 牛 座
4/20～5/20

〈全体運〉勢い余ったのミスに気を付けて。結論を急ぎたいときほど丁寧に検討を。うまい話は特によく調べましょう
〈健康運〉痛みのケアにはつぼ押しやマッサージが有効
〈幸運の食べ物〉セロリ

第3回イベント 9月20日 地産地消バーベキュー

第3回イベントでは、参加者が描いた観察ノートやこれまでのイベントを振り返った後、営農推進部の職員が江刺金札米と江刺牛についてそれぞれ説明しました。

特別ゲストの小島よしおさんのトークライブでは、これまでのイベントに合わせて、トマトときゅうりの歌を披露。参加者と一体となったコール&レスポンスで会場は大いに盛り上がりました。小島さんへの質問コーナーでは、子どもたちの和やかなやり取りで笑顔があふれました。

この日は、雨天のため室内での食事となりましたが、江刺金札米と江刺牛を味わい、地域のおいしい農畜産物の魅力を改めて実感できる機会となりました。

今後もJA江刺では、体験を通して江刺のおいしい農畜産物や農業を知ってもらうイベントを開催いたします。皆さま、ぜひ次の機会のご参加お待ちしております。



特集



わくわく純情プランター 全3回イベントレポート

9月20日、食農イベント「わくわく純情プランター」第3回イベントがJA本店で開かれ、親子32組89人が参加しました。今回のイベントでは、特別ゲストの小島よしおさんによるトークライブと地域のおいしい食材を使った地産地消バーベキューを楽しみました。

これまで3回にわたり開催されたJA江刺の「わくわく純情プランター」を振り返りながら、イベントの様子をお届けします。



県内7JA統一活動
92

第1回イベント 5月17日 ミニトマト定植体験

第1回イベントでは、渡辺採種場の桂健也所長をはじめ、野菜部会の千田正明さん、菊池恵子さん、JA江刺わくわく純情プランターのプロジェクトメンバ―がサポートしながら、ミニトマト「プチぷよ」の定植に挑戦しました。

桂所長のお手本をよく見てから定植作業を開始。プランターに土を入れ、土にたっぷり水を含ませた後、苗を定植しました。



第2回イベント 7月26日 収穫体験バスツアー

第2回イベントでは、きゅうりの収穫とJA江刺の園芸センターでトマトの選果の様子を見学する収穫体験バスツアーを実施しました。

きゅうりの収穫では、収穫に適したきゅうりの見分け方や収穫方法を学び、合同会社つつみ農産の皆さんからサポートを受けながら体験しました。選果場では、大きな機械でトマトが選果されて、箱に詰められていく作業工程を見学しました。



参加者の声



ひかる とうだい あき な
佐藤 光さん・煌大くん・瑛菜さん
家族

ミニトマトを育ててみていかがでしたか？

朝学校に行く時はオレンジだったミニトマトが帰ってくると真っ赤になっていて、成長スピードが早くて驚きました。食べてみると、皮がやわらかくて、とても甘かったです。

定植後3週間を過ぎた頃に黄色い実ができた見え、その1週間後に緑の小さい実ができたときは、嬉しかったです。収穫できた「プチぷよ」は学校や学童のお弁当にも彩りを添えてくれました。収穫作業は息子も率先してやるが多かったです。

全3回のイベントを通しての感想

2回目で収穫したきゅうりは、とてもおいしかったです。園芸センターでトマトがのせられている機械が動いている様子が面白かったです。江刺牛のことを初めて知って、食べてみるとおいしかったです。

家では野菜を育てていなかったのですが、親子で一緒にお世話をしながらミニトマトの成長を観察することができてよかったです。バーベキューもとてもおいしくて、江刺にはたくさんおいしいものがあることを改めて実感しました。

農業・農村関連施策に関する要請

J A いわてグループが

生産現場の声を届ける



▶意見を述べる小川節男組合長



9月24日、J A いわてグループは「令和8年度岩手県農業・農村関連施策に関する要請」を行いました。生産現場の要望・意見について、国や県の農業施策・予算への反映を目指すための取り組みです。

J A いわてグループ各組織の代表から県議会議員、副議長、農林水産委員へ生産資材の高騰や担い手不足、施設の老朽化など、現場が直面する喫緊の課題について8項目を要請。特に、「飼料価格高騰対策」「共同利用施設の再編整備」「鳥獣被害対策」が重点項目として挙げられました。

J A 岩手県中央会の伊藤清孝会長は「J A、県、市町村が一体となり『岩手農業生産強化ビジョン』を実効性あるものにしていきたい」と話しました。

交通安全誓約書を提出

地域の模範となる組織目指し



▲交通安全誓約書を手渡す小川組合長（右）

9月26日、J A や子会社のEーポート、刺グリーンファームの役職員250人が自筆した交通安全誓約書を奥州警察署に提出しました。

J A 江刺では毎年「思いやりを持った運転をする」「ライトの早め点灯を心がける」など役職員が自筆で記入し、交通安全への意識を高めています。小川節男組合長、及川敬幸共済部長が同署を訪問。小川組合長が田中洋二署長に誓約書を提出しました。

小川組合長は「組合員・地域の模範となる組織であり続けたい」と力を込めました。田中署長は「薄暮時間帯が早まっているため、引き続き交通安全に努めてほしい」と話しました。

令和7年産米初検査

安定販売・安定供給を担う



▲米の初検査に臨む検査員

9月17日、令和7年産米初検査を稲瀬の谷地29号倉庫で行いました。

この日は管内生産者から「ひとめぼれ」紙袋420袋（1袋30キロ）とフレコン26本（1本1080キロ）が持ち込まれ、全量1等となりました。

検査に先立ち安全祈願が行われ、農産物検査員や関係者約30人が参加。J A の小原武雄専務は「J A は安定販売・供給を担う。今後とも再生産できる価格を維持するためにも全量J A 出荷をお願いしたい。秋の農作業安全月間が始まった。互いに注意喚起しながら安全作業に努めてほしい」と話しました。

農産物検査員の菅原但さんは「高温少雨の影響やカメムシ被害が心配されたが、品質は良好。公正かつ誠実な検査に取り組む」と話しました。

農協観光「J A 援農支援隊」

マルタカリんご農園で学生が作業協力



▶収穫・選別作業に取り組んだ学生たち



マルタカリんご農園の園主・高橋真樹さん（愛宕）は9月上旬、農協観光の農業労働力応援事業「J A 援農支援隊」を活用し、援農ボランティアを受け入れました。

J A 援農支援隊は農協観光が実施している、援農を必要とする地域と援農を希望する法人・学生を繋ぐ取り組み。9月5日～6日の2日間、明治大学のボランティアサークル「SHIP」に所属する学生6人が参加し、りんごの収穫と選別作業などを行いました。参加した学生は「選果場の見学など貴重な体験ができた。消費者として普段知ることができない出荷の裏側を知ることができ、勉強になった」と話しました。

中生種「トキ」出荷開始

「江刺りんごで

トキメク！トキの日フェア」



▲旬を迎えた「トキ」を収穫

10月9日の江刺りんご「トキ」の日に合わせて、岩手県内の江刺りんご取扱店では中生種「トキ」が店頭に並んでいます。

「トキ」は黄色系リングゴで甘く芳醇な香りとバリツとした歯ごたえ、豊富な果汁が自慢の品種。J A 江刺りんご部会では、「ト（10）キメク（9）」の語呂合わせから「トキ」が旬を迎える時期である10月9日を「トキの日」と制定し、PRしています。販売店と協力して「トキ」の試食宣伝イベント「江刺りんごでトキメク！トキの日フェア」を展開しています。

藤里りんご生産組合では、9月27日から「トキの日フェア」に向けて収穫作業を開始。同組合組合長の小澤朝夫さんは「今年は味も大きさも立派な『トキ』に仕上がった。ぜひたくさんの人に食べてほしい」と話しました。

岩谷堂小学校6年生が職を学ぶ

J A 若手職員が事業内容を説明



▲クイズを交えてJ A の事業内容を説明する職員

9月2日、奥州市立岩谷堂小学校は、「岩谷堂小キャリア教育フェア」を行いました。県内企業・団体18社が出席。6年生児童は企業・団体ブースを巡り、仕事の内容や職に携わる人の思いを聞きながら、働くことへの理解を深めました。

J A 江刺からは職員3人が参加。J A の事業内容や働く職員、生産者の繋がりについて、クイズを交えて説明しました。

講師を務めた金融部金融課本店の菅原菜央職員は「江刺には、江刺金札米や江刺りんごなどおいしいものがたくさんあり、農業体験や食育活動に触れる機会がたくさんある。ぜひ興味を持って積極的に参加してほしい」と話しました。共済部共済相談課の矢倉憧大職員は「たくさん食べて知ること江刺の農畜産物を応援してほしい」と呼びかけました。

「組合員向け 自家用飯米」の申し込みについて

正組合員を対象として、自家用飯米を特別価格にて販売いたします。

○対象者：JA江刺 正組合員

○商品：江刺金札米ひとめぼれ10kg

○価格：7,500円(税別)

○配達日：毎月5日～10日頃の配達

★10月中に申し込みの方 → 11月5日～10日頃の配達

★11月中に申し込みの方 → 12月5日～10日頃の配達

※数量は前月末までにご連絡をお願いいたします。

○決済方法：口座振替(配達月の引き落としとなります。※毎月15日頃)

○申込方法：米穀課、流通販売課、岩谷堂支店、玉里支店

設置の申込書に記入の上、提出をお願いいたします。

○申込期間：令和7年11月28日(金)まで

飯米等のお問い合わせについては、下記までご連絡をお願いいたします。

☎ 流通販売課 TEL35-6271



SUN market
Esashi
https://sun-m.shop/



JA江刺が運営するSUN market Esashi(サンマーケット江刺)は、自慢の江刺金札米、江刺りんごをはじめ、お酒やりんごジュースなどの加工品を取り扱っています。大切な方への贈り物に、是非ご利用ください。



Instagramでも情報発信中！江刺の農畜産物や風景、おすすめ商品などをお届けしています♪



消費税申告研修会

日時：令和7年10月28日(火)
13:00～15:00

会場：江刺農業活性化センター担い手研修室

講師：盛岡税務署 記帳指導推進官

内容：消費税申告の基礎知識・
申告の仕方について／質疑応答

対象：消費税申告初心者の方・基礎から学びたい方等
※申込者多数の場合は青色申告会会員を優先いたします。

締切：10月21日(火)

主催：江刺農業青色申告会



☎ 営農振興課(小菅) TEL31-1321

【農業用廃プラスチック回収のお知らせ】

日時 10月31日(金) 11月1日(土)
① 9:00～11:30 9:00～11:30
② 13:00～15:00

●場所 JA江刺本店 資材センター前

※詳しくは今月の折込チラシをご覧ください。

※当日はチラシに付属の委任状と印鑑(シャチハタ不可)をご持参ください

【廃棄農薬回収のお知らせ】

日時 11月7日(金) ① 9:00～11:30
② 13:00～15:00

●場所 JA江刺本店 資材センター前

※当日は印鑑(シャチハタ不可)をご持参ください。

※当日持込み出来ない方は、10月30日(木)までに経済部へご連絡ください。

※廃プラスチック回収日と廃農薬回収日は異なりますのでご注意ください。

☎ 経済部 TEL31-1211

9月子牛市場の状況と成績

地区名	性別	売 買				平 均	
		頭数	最高(千円)	最低(千円)	平均(円)	体重(kg)	単価(kg当円)
岩谷堂	雌	2	605	440	522,500	281	1,859
	去	2	656	563	609,500	330	1,846
愛宕	雌	-	-	-	-	-	-
	去	2	637	606	621,500	330	1,883
田原	雌	-	-	-	-	-	-
	去	3	682	601	631,000	359	1,757
藤里	雌	6	588	450	527,666	305	1,729
	去	8	800	552	618,750	321	1,924
伊手	雌	3	639	492	570,666	302	1,887
	去	3	696	560	625,333	323	1,932
米里	雌	1	601	601	601,000	336	1,788
	去	2	658	594	626,000	332	1,885
玉里	雌	8	601	436	497,125	294	1,717
	去	8	653	535	596,000	311	1,855
梁川	雌	1	487	487	487,000	294	1,783
	去	3	738	553	616,000	325	1,895
広瀬	雌	5	621	462	540,800	309	1,750
	去	5	779	579	672,000	342	1,961
稲瀬	雌	-	-	-	-	-	-
	去	1	560	560	560,000	288	1,944
江刺計	雌	26	639	436	526,615	298	1,762
	去	37	800	535	620,783	328	1,890
	計	63	800	436	581,920	316	1,840
ふると	雌	52	662	431	545,058	299	1,823
	去	51	919	489	645,510	327	1,975
磐井	雌	90	728	353	538,911	289	1,864
	去	99	803	353	626,121	324	1,932

(税抜価格)

11月キャトルセンター受入日

▶子牛…11月18日(火)

▶繁殖育成…11月25日(火)

※事前に申込のあった方のみ。なお、預託料の支払いは口座振替を原則としています。

☎ TEL070-7421-7099

○土日・祝日の授精受付連絡先について

土日・祝日の授精受付連絡先

☎ TEL090-8927-1041

(平日は通常通り ☎畜産課 TEL35-1006)

「家の牛が発情かも…？」

「発情が来ないな…？」

と思ったら…お電話ください。



公共牧野閉牧日

●種山高原 10月31日(金)

●阿原山 11月5日(水)

令和7年度除角作業の実施

実施日：令和7年11月から12月

金額：5,500円/頭(税込)

申込期限：10月31日(金) 正午 厳守

受付場所：JA江刺本店 畜産課窓口
(江刺肉用牛ヘルパー組合事務局)

○畜霊碑が本店に移設

旧周産期施設(玉里)に建立されていた畜霊碑がJA江刺本店敷地(ふれあい資材センター横)に移設されました。

9月1日、移設に伴う供養法要が行われ、JA役職員や関係者20人が参列。西泉寺の及川勝善住職が読経する中、参列者は献花・焼香をして、さらなる畜産振興を願いました。



○上場申告書の書式変更について

11月1日から書式変更となります。従来の様式は破棄するようお願いします。

変更点：エストラジオール使用有無が追加

※EU輸出禁止薬剤発情誘発に使用する製剤です。

市場で出荷・引き出しされる方はヘルメットを着用してください。



バラを添えてオシャレに♪りんご蒸しパン



料理講習会で楽しく作りました

J A江刺女性部
広瀬支部の皆さん



《材 料》 (カップ4個分)

- ・りんご…1個
 - ・砂糖…大さじ2
 - ・レモン汁…小さじ1
 - ・蒸しパンミックス…200g
- A { ・卵…1個
・牛乳…100ml
・はちみつ…大さじ1
・サラダ油…大さじ1

《作り方》

- ① りんごは皮をむき、縦に半割にし、芯をくり抜き、へたを取りのぞいたら2～3mmの薄さにスライスする。
- ② ①とりんごの皮、砂糖、レモン汁を耐熱容器に入れ、ラップをして600Wで3～4分加熱する。使うまで冷ましておく。
- ③ ②の中から形のよいものを選び、7～8枚程度、少しずつ重なるように並べて端からくるくると巻いてバラの形にする。成形したものからキッチンペーパーを敷いたバットなどに置いておく。
- ④ ボウルにAを入れて油が馴染むまでよく混ぜる。むしパンミックスを加えてさらに混ぜる。
- ⑤ ④をカップ8分目まで均等に入れ、中央に③で成形したりんごをのせる。
- ⑥ 蒸し器で15～20分蒸す。竹串を刺して生地がついてこなければ、完成。

今月のオススメ

エーコープ
むしパンミックス
1.5kg/500g



国産小麦粉100%使用。「蒸す・焼く・揚げる」の調理方法で手軽におやつ作りが楽しめます。

ポイント!

- ②では、一晚程度時間をおくと皮の色が実に移り赤が濃くなります。
- ④では、余ったりんごの甘煮を生地に混ぜる時は水分をしっかり取ってから加えてください。

《販売先》

・J A江刺 ふれあいセンター (本店隣)
☎TEL 31-1211 配達も承ります!

みんなの声

今月の
テーマは

「推し活」



私の推しは、元気いっぱいの子孫です。遠くに住んでいるので、なかなか会えませんが、どんどん成長していく孫に負けなように体力、知力をキープしたいと思っています。

岩谷堂 ゆばーばさん

なんと言っても世界的大スター岩手県奥州市出身の「大谷翔平」ですね。子どもから大人までみんなに夢をあたえてくれる人物です。

玉里 菊池さん

スポーツ全般です。見るのもするのも好きで、今年は世界バレー、世界陸上、テレビで満足しています。

北上市 千葉さん

生メロンパンです。生地、衣がしっとりしたメロンパンです。普通のメロンパンも好きですが、今は「生メロンパン」にまっています。

北海道 伊達メカネさん

▼「推し活」に関するエピソード、ありがとうございます。みなさんが夢中になっている姿を想像して笑顔になりました。

テーマ以外に寄せられたお便り

クロスワードクイズは難しかったが、頭の体操には良いですね。

稲瀬 高橋さん

米里の吉田さんの記事、ありがとうございます。同じ集落で万歳!!

米里 千田さん

表紙の撮影日の様子を想像し、楽しくなりました。「農に生きる」の吉田雄次郎さんの記事、じっくり読みました。

田原 きんざつちゃんさん

「農に生きる」の記事がとても興味深かったです。農業は夢のある仕事だと思います。これからも岩手の安全で美味しい農産物を全国に届けてください。

福岡県 リンリンさん

▼すてむに関するご感想ありがとうございます。吉田雄次郎さんの今後の活躍にもご期待ください。

11月のテーマは

「新米に合うごはんのお供」



新米シーズンになりました。皆さんが新米と一緒に食べたいオススメの「ごはんのお供」をぜひ教えてください。

なお、引き続きJAに対するご意見・ご感想もお待ちしています。

クロスワードクイズ

タテのカギ

- 川辺や海岸で見られる冬鳥。東京都民の鳥です
- 熱海と並んで有名な、伊豆半島東部の温泉地
- 分別して出します
- 雄弁は銀、——は金
- 陶器よりも高い温度で焼きます
- 耳の長い動物
- 天高く——肥ゆる秋
- 暦の上ではこの日から冬
- 櫛の材料によいとされる木
- 『源氏物語』の作者は紫——です
- SLとも呼ばれる蒸気——

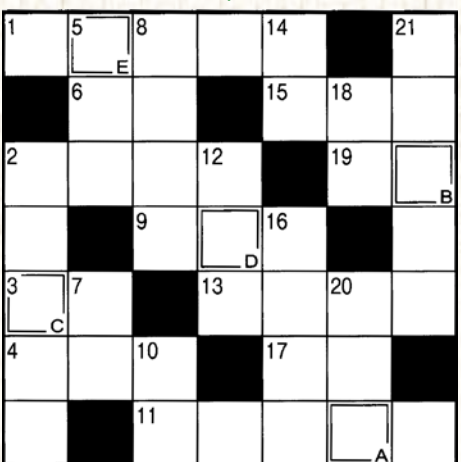


ヨコのカギ

- 育つこと。七五三は子どもの——を祝う行事です
- 果敢に若武者が戦う
- 江戸時代のタクシーです
- 秋の山を彩ります
- 「豚」の音読み。——カツ
- 金属の輪を長くつないで作ります
- 旅先の体験を書き綴ったもの
- 平安貴族の乗り物。モーと鳴く動物が引きます
- よく晴れた日の、夕日の色といえは
- 佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
- ギターに張ります



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



▶ハガキ 〒023-1101 江刺岩谷堂字反町362-1 J A江刺 総務企画課行
▶Eメール messagestem@jaesashi.or.jp

締め切り 10月31日金 (当日消印有効)

※賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

9月号の答え A B C D
タマイレ
応募総数26人 正解数25人



抽選で正解者5人に
JA商品券を
プレゼント!

クイズの答え、住所、氏名(ペンネーム)、年齢、テーマに寄せた内容、または感想等をお書きのうえ、ハガキかEメールでご応募ください。

お待ちしております!!



人形・ぬいぐるみ供養祭のお知らせ

○開催日時 **10月26日(日) 10:00**
○場 所 ごくよう江刺会館
○供 養 料 1,000円
○受入対象地区 衣川・胆沢・江刺・金ヶ崎
○受付日時 10月25日(土) 14:00～16:00
10月26日(日) 8:30～ 9:30
※同日JAふれあいフェスティバル開催のため、お気をつけてお越しください。



※ガラス製、陶器、金属等の人形・ケースは受付できません。

問 JA胆江地区葬祭センターごくよう TEL 24-5940

地上11月号発売中



10月1日発売 地上11月号
定価750円(税込)
「地上」11月号の特集「押さえる要点がよくわかる!これからの農政虎の巻」でJA全青協会長経験者の佐藤崇史理事(田原)と稲村政崇様(北海道)の対談記事が掲載されています。

11月飼料特売期間

毎月「飼料特売期間」を設定し、お買得価格にて販売いたします。

11月10日(月)～11月17日(月)
各営業時間内(11月15日(土)・16日(日)は定休日)

問 経済部 TEL 31-1211

きこえの相談日のお知らせ

○開催日時 **令和7年11月20日(木)**

午前の部 10:00～12:00	午後の部 13:30～15:00
----------------------------	----------------------------

○場 所 **JA江刺本店(文化総合研修室)**



職員人事

退職(令和7年9月30日付) お世話になりました。

太田 葵さん(営農推進部 園芸課)

株Eーポート キャンペーン情報

スタッドレスタイヤ
早期ご予約キャンペーン! 開催中!

早期予約 令和7年10月31日金
期 間 7年10月31日まで



国内メーカー各種
特別価格にて
お買い求め頂けます。
詳しくは折込チラシをご覧ください。

問 岩谷堂給油所 TEL 35-2590
玉里給油所 TEL 36-2124
藤里給油所 TEL 39-2412

株Eーポート 自動車展示会のお知らせ

日時: 11月7日金～8日土
会場: Eーポート自動車課 駐車場

★来場者皆様に **記念品をプレゼント** いたします。
詳しくは折込チラシをご覧ください。

問 Eーポート自動車課 TEL 35-2146

ふれあい・資材センター 営業時間変更のお知らせ

冬期(11月～2月)の営業時間・定休日は下記の通りです。

営業時間 平日8:45～17:00
定休日 土曜・日曜・祝日

問 経済部 TEL 31-1211

【理事会だより】

第9回理事会(9月26日開催)

主な決議事項は次のとおりです

・藤里ライスセンター施設及び敷地の処分並びに公告
について ほか1件

11月の行事予定

12日㊦ 子牛市場
13日㊦ 外務日
14日㊦ 外務日
28日㊦ 第11回理事会

外務日には職員がお宅を訪問します。ご用やお気付きのことなど、お気軽にお申しつけください。

【協同のちから】

●組合員	5,294人
●出資金	22億5,944万円
●貯金高	449億2,200万円
●貸付金	72億1,068万円
●長期共済保有高	1,293億円
●販売品販売高	12億895万円
●購買品供給高	10億7,803万円
	令和7年9月30日現在

米の品種改良では、目的とする特性を持つ個体同士を選り、その中から優れたものを選び出して繰り返し育てる「固定」と呼ばれる作業を行います。この固定だけでなく、選抜されたイネを実際の圃場で栽培して2、3年かけて評価します。こうした長い道のりを経て、ようやく新品種として認められ、この「桃栗三年柿八年」という長い年月をかけて育んでいくものなのだと改めて実感しました。

(伊藤)

編集後記

土地・建物売却に関する公募のお知らせ

JA江刺所有の固定資産を次のとおり売却いたします。購入ご希望の方は、下記の方法でご応募ください。

1. 売却方式	入札方式
2. 入札参加期限	令和7年10月1日(水) 9:00 から令和7年10月31日(金)15:00
3. お問い合わせ	総務部管理課 担当: 佐藤・梅原 TEL 0197-35-0211

物件写真	名称等		
	旧周産期施設及び敷地		
	所在地		
	奥州市江刺玉里字新田前 70 他6筆		
	土地建物面積	建築年月	構造
	・土地: 10038.79㎡ ・建物: ①産肉検定牛舎 ②収納庫 ③管理育成棟、牛舎 ④堆肥舎 ⑤事務所・管理棟 ⑥車庫 他1棟	昭和58年	木造 鉄骨造 鉄骨造 木造 木造 木造
入札最低価格			
★9,400,000円			

令和8年度(4月採用) JA江刺 職員募集

●募集職種および採用人員

総合職
(営農指導・各事業における営業・窓口業務など)…若干名

●応募資格

- (1) 現在、お仕事を探している方
- (2) 高等学校卒業以上の学歴を有している方
- (3) 創造性と行動力に富む方

●採用試験

- (1) 書類選考
高卒見込者につきましては、書類選考を行いません。
- (2) 第一次・第二次試験(書類選考に合格した者)
筆記試験(基礎能力、適性、作文)、面接

●試験日時

令和7年12月12日(金) 9:00～(受付8:30～)

●募集期間

令和7年10月14日(火)～11月21日(金)
※当JA必着。土、日、祝日の受付はしません。

●応募書類について

当JA本店総務企画課、各支店で扱っております。
なお、当JAホームページからのダウンロードも可能です。
※その他詳細は当JA総務企画課にお問い合わせください。

問 総務企画課 TEL 35-0211

JAネットバンクを装った
フィッシングメールにご注意ください

電子メールでお取引目的やお客様情報を
確認することはありません

JAバンク利用者を狙ったフィッシングメールが全国的に確認されております。

お客さまへJAより「お客様情報確認書」が圧着式往復はがき、または封書でお手元に届くことがあります。これはマネー・ローンダリング防止対応の一環として、お客さまに関する情報やお取引目的等を定期的に確認するものですが、JAバンクにおいては、電子メールやJAネットバンクを経由した確認依頼は行っておりません。口座番号・暗証番号等を電子メール等でお尋ねすることはございませんので、そうしたものに回答しないようご注意ください。

不正サイトでは、JAネットバンクのログインID、ログインパスワードおよび口座情報等の入力が必要となります。もし、上記情報やその他認証に必要な情報を入力してしまった場合は、口座残高全額を不正送金される被害に遭う可能性があります。

不審なメールを受信された場合は削除いただき、メールに記載されているURLには絶対にアクセスしないようご注意ください。

万が一不正サイトに口座情報等を入力してしまった場合、速やかにJAネットバンクヘルプデスクまたはJAあてにご連絡いただき、JAネットバンクの利用を停止ください。

お問合せ先

問 <JAネットバンクヘルプデスク>
フリーダイヤル **TEL 0120-058-098**
問合せ時間 平日 9:00～21:00 土日祝日 9:00～17:00

問 <JA江刺>
金融課 TEL 35-0213 問合せ時間
岩谷堂支店 TEL 35-2171 平日 8:30～17:00
玉里支店 TEL 36-3121

寒露 -かんろ- (10月8日頃～10月22日頃)

秋が深まり、日がいっそう短くなる。山々の紅葉が始まり、木の実やキノコなどの山の幸がたわわに実る。



10月

江刺まるごと探険隊



①10月9日は江刺りんご「トキの日」！(8ページをご覧ください) ②9月25日、園芸センターでトキの目揃い会が開催され、生産者約40人が参加。中生種のりんごが本格的にスタートしました。③おだきこども園でさつま芋ほりが行われました。お友だち同士で協力して「うんとこしょ！どっこいしょ！」大きなおいもが採れました♪④みんなで稲穂を観察中。何を見るのも初めての経験です。⑤おにぎりは、ジャパニーズソウルフード！⑥地面に立てた棒に収穫した稲を交互にかけてほんによを作ります。小泉花衣さんは学童農園に携わり、子どもたちにお米のつくり方を教えています。⑦経済部のふれあいセンターで、家庭用りんごを販売中です。(3ページをご覧ください) ⑧9月9日、女性部カルチャースクール生き活き塾で多肉植物の寄せ植えを行いました。⑨9月上旬から令和7年産米の搬入が始まりました。玄米ばら集荷、フレコンバックも荷受けしています。

Instagramで旬な情報を発信中！



@sun_market_esashi

stem | すてむ | とは、①「植物」の茎や幹 ②軸、心樑 ③船のへさき、船首等の意味があります。組合員とJAの「軸」となり、次世代にチャレンジする江刺農業の「幹」となることを願いとしています。

発行／岩手江刺農業協同組合 編集／広報委員会 〒023-1101 岩手県奥州市江刺岩谷堂字反町362-1 TEL (0197) 35-0211 FAX (0197) 35-0210

発行日／10月16日 印刷／鈴木印刷株式会社

▶ホームページアドレス <https://www.jaesashi.or.jp> ▶メールアドレス messagetostem@jaesashi.or.jp 本紙は資源リサイクル推進のため再生紙を使用しています。

とじ穴

お手数ですが、とじ穴を開けて保管してください。